

令和5年度 岡山市立伊島小学校 学校だより 第7号

さ ん し お し え

# 三矢の訓

令和5年12月20日 発行



## 12/7 第2回 学校保健委員会

第2回は、学校医の小橋先生に「健康診断から見えること～成長曲線を描いてみよう（身長編）」と題して、ご講演をしていただきました。（小橋先生には、日頃からコロナ感染症やインフルエンザ等による臨時休校についても、ご指導・ご助言をいただいております。）



子どもの身長が、成長曲線に比べて高すぎたり低すぎたりする場合や第2次性徴が早すぎる場合は、内分泌系の病気の疑いもあるので、医師による診断を仰ぐ必要があることも教えていただきました。（詳しくは、保健だよりにも掲載していますのでご覧ください。）

## さわやか運動（なわとび）

伊島小学校では「健やかな心と体」の育成も目指しています。そのための取組の一つとして、始業前（8:30～8:40）の「さわやか活動」の時間に、運動委員会の児童が中心になって「なわとび」の取組を進めています。全校児童一斉にはできないので、低学年、中学年、高学年と日を分けて行っています。

冬でも、外で元気に遊ぶことは「健康増進」「免疫力アップ」につながる大切なことです。寒さに負けず、運動の習慣をつけてほしいと思います。



「子どもは風の子」の言葉どおり、子どもたちは、生き生きと取り組んでいます。

## 12/14 4年生 性教育

今年度は、岡山県教育委員会に講師として登録されている「爲清 淑子（ためきよよしこ）」先生に、出前講座としてご指導をお願いすることができました。爲清先生は、上は高校・中学から下は保育園まで、一年間に40～50回も出前授業をなさって

（裏もあります）

いる方です。

4年生全員が、体育館に集まって学習をしました。「第2次性徴の体の変化、成長の様子、個人差などを理解し、互いに成長を喜び、自他を認め合うことができる心や態度を養う」ことをねらいに「命の教育」と題して実施しました。

## 書初め 書写の学習

今年も、書初めの季節がやってきました。

1年生から6年生まで、それぞれの課題に挑戦しています。1年生と2年生は硬筆。3年生から6年生は毛筆です。書写の時間には、どの学年の子どもも神妙な面持ちで、熱心に取り組んでいます。「主体的な学び」や「課題解決的な学習」に取り



組んでいる本校では、ただお手本のとおりには書けばよいというのではなく、「自分の課題はどこか」を見つけ「気を付けることは何か」を考えながら取り組むようにしています。納得のできるものが書けた時のうれしそうな顔が印象的です。

一年生 大きなゆめがあります。  
二年生 新しい年をおかえました。  
三年生 しぜん  
四年生 思いやり  
五年生 光る大地  
六年生 五色の雲

## もうすぐ冬休み 家族のコミュニケーション と 自立の機会に



クリスマス、お正月と行事の多い冬休みを「家族のコミュニケーション」と「自立の機会」として、有意義な休みにしてほしいと思います。

ご家庭によって、大掃除は全員で分担して行うとか、大晦日は起きていて二年参りに出かけるとか、両親が仕事だからいつもと変わらないとか、事情が違ふからこそ、家庭の色を出した休みとなるのが冬休みの魅力的なところですよ。年末年始のおうちの仕事や行事、家族や親戚との団らんなどを通して、家庭の事情にあったコミュニケーションを充実させることができます。家族がつながることが、子どもに自己肯定感や自己有用感を感じさせ、成長を豊かで確かなものにしていきます。

また、楽しいことに流されて、なかなかふだんのくらしに戻れなくなるのも冬休みの特徴（魅力）の一つです。楽しい時は思いっきり楽しむ、学習する時はしっかり学習する、働く時はきっちり働くといった経験をするのは「自立」に向かうよい経験になります。冬休みの「自立」に向かうためのキーワードは4つ。「時間を考えて」、「すべき事を考えて」、「自分から進んで」、「行動にブレーキをかけながら」。どれかを選んで家庭で合言葉にするのもいいかもしれません。



有意義な冬休みを過ごし、元気な顔で3学期に登校してくるのを待っています。

3学期の始業式は、1月9日(火)です。